

款	土木費	項	道路橋梁費
---	-----	---	-------

事業名	橋梁耐震対策・長寿命化修繕事業（継続）
-----	---------------------

担当	建設部 道路建設課
----	--------------

(単位：千円)

予算額		66,055	リーディング プロジェクト	4	安心な市民生活を支える災害に強いまちづくり
財 源 内 訳	国県支出金	36,330	基本目標	4	全ての市民が安心して暮らせるまちづくり
	地方債	26,700			
	その他		政策方針	1	時代の変化に対応した防災のまちづくり
	一般財源	3,025			
全体事業費		66,055	事業期間	令和8年度	

事業の目的

橋梁の耐震性の向上を図り、災害時における緊急輸送道路等を確保するとともに、長寿命化修繕計画に基づき、計画的かつ予防的な修繕を行うことで道路交通の安全性を確保します。

事業の概要

【これまでの経緯】

耐震化予定の橋梁34橋のうち、32橋について落橋防止等を施工しました。

また、長寿命化修繕計画に基づき、1橋の架替工事及び29橋（うち歩道橋2橋）の修繕工事を施工しました。

【今年度事業内容】

(単位：千円)

事業概要	事業費
常磐道5号橋（新郭1号橋）長寿命化修繕設計委託	22,198
並木橋長寿命化工事	37,862
矢作2号・4号・5号橋長寿命化工事	5,995
合計	66,055



日立製作所前歩道橋
長寿命化工事施工後

【今後の予定】

令和10年度までに、35橋の修繕工事を計画しています。

期待される効果・成果目標等

計画的に橋梁の耐震補強や予防的な修繕を実施することにより、橋梁の長寿命化を図るとともに、予算の平準化と維持管理費用の削減を行い、将来にわたって道路交通の安全性と信頼を確保します。

※進捗率（令和7年度末見込）

耐震対策事業 94.1%（32/34）、長寿命化修繕事業 12.1%（29/239）

款	土木費	項	道路橋梁費
---	-----	---	-------

事業名	道路新設改良事業	(継続)
-----	----------	------

担当	建設部 道路建設課
----	--------------

(単位：千円)

予算額		400,000	リーディング プロジェクト	—
財 源 内 訳	国県支出金	50,000	基本目標	8 効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり
	地方債	45,000		
	その他		政策方針	2 魅力的な都市環境・住環境の創出
	一般財源	305,000		
全体事業費		400,000	事業期間	令和8年度

事業の目的

幹線道路（Ⅰ、Ⅱ級幹線）の拡幅改良工事、歩道整備、生活道路及び狭隘な市道の改良工事、舗装工事及び交通安全施設工事を計画的に進め、道路機能の向上と市全体の道路網確立を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

道路延長（令和6年度末現在） L = 1,540,483m（6,983路線）
うち改良延長 L = 754,083m（改良率48.95%）

【今年度事業内容】

(単位：千円)

区分	概要	事業費
道路改良工事費	15路線 L = 1,420m	287,164
測量設計委託料	11路線 L = 1,485m	35,420
公有財産購入費	8路線	13,000
物件移転補償費	8路線	50,000
役務費	鑑定料、登記料	11,000
事務費等		3,416
合計		400,000



整備前



整備後

市道真鍋四丁目8号線 整備状況

【今後の予定】

住みよいまちの実現の基礎となる生活道路の整備を計画的に進めていきます。

期待される効果・成果目標等

日常生活の利便性向上及び地域環境の改善を図るとともに、歩行者と自転車の安全を確保し、交通事故の防止に寄与します。

また、緊急車両等の通行を可能にし、市民の安全を確保します。

款	土木費	項	河川費
---	-----	---	-----

事業名	都市下水路整備事業	(継続)
-----	-----------	------

担当	建設部 下水道課
----	-------------

(単位：千円)

予算額		64,300	リーディング プロジェクト	—
財 源 内 訳	国県支出金	39,702	基本目標	4 全ての市民が安心して暮らせるまちづくり
	地方債			
	その他		政策方針	5 激甚化する水害に対応するまちづくり
	一般財源	24,598		
全体事業費		64,300	事業期間	令和8年度

事業の目的

都市下水路や小規模排水路を計画的に整備することにより、雨水を速やかに排除し、豪雨による道路冠水等を解消するとともに、生活環境の改善を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

平成22年度から、西根竹の入都市下水路整備工事を実施しています。

【今年度事業内容】

- ・西根竹の入都市下水路整備工事 L = 40m
 - ・西根竹の入都市下水路実施設計委託 L = 200m
- ※特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用します。

【今後の予定】

西根竹の入都市下水路については、引き続き特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、年次計画により整備します。



西根竹の入都市下水路整備状況

期待される効果・成果目標等

大雨による浸水被害が減少し、市民の生活環境の向上に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

事業名	地域公共交通確保維持改善事業 (継続)
-----	---------------------

担当	都市政策部 都市計画課
----	----------------

(単位：千円)

予算額		96,609	リーディングプロジェクト	3	暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり
財源内訳	国県支出金		基本目標	8	効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり
	地方債				
	その他		政策方針	2	魅力的な都市環境・住環境の創出
	一般財源	96,609			
全体事業費		96,609	事業期間	令和8年度	

事業の目的	<p>地域公共交通計画に基づき、「利用者が地区特性に応じた公共交通で快適に移動できるまち」の実現に向けた取り組みを推進します。</p>
-------	---

事業の概要	<p>【これまでの経緯】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年3月 土浦市地域公共交通計画策定（計画期間：令和4年度～令和8年度 5年間） 令和4年4月～ 土浦市地域公共交通計画に基づく施策の実施 （公共交通マップ、マイ時刻表サービス、既存公共交通の維持、新規コミュニティ交通導入等） <p>【今年度事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画に位置付けたコミュニティ交通導入促進地域におけるコミュニティ交通の実証運行 計画の改定 地域連携公共ライドシェアの運行 地域、事業者、関係団体等との協働による公共交通ネットワークの確保・維持・改善等 交通弱者への移動支援（三輪自転車購入の補助） <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>概要</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">負担金</td> <td>協議会負担金（利用促進、つちまるバス運行、計画改定等）</td> <td>71,247</td> </tr> <tr> <td>バス運行対策費負担金（地域幹線系統への県都の協調補助）</td> <td>3,821</td> </tr> <tr> <td>地域連携モビリティサービス事業負担金</td> <td>11,008</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">補助金</td> <td>霞ヶ浦広域バス運行対策費補助金</td> <td>3,478</td> </tr> <tr> <td>千代田神立ライン運行補助金</td> <td>6,805</td> </tr> <tr> <td>三輪自転車購入補助金</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合計</td> <td>96,609</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の予定】</p> <p>公共交通事業者の近年の厳しい経営環境等による運転手不足等の状況を注視しながら、コミュニティ交通導入促進地域におけるコミュニティ交通の導入を進めます。</p>	区分	概要	事業費	負担金	協議会負担金（利用促進、つちまるバス運行、計画改定等）	71,247	バス運行対策費負担金（地域幹線系統への県都の協調補助）	3,821	地域連携モビリティサービス事業負担金	11,008	補助金	霞ヶ浦広域バス運行対策費補助金	3,478	千代田神立ライン運行補助金	6,805	三輪自転車購入補助金	250	合計		96,609
区分	概要	事業費																			
負担金	協議会負担金（利用促進、つちまるバス運行、計画改定等）	71,247																			
	バス運行対策費負担金（地域幹線系統への県都の協調補助）	3,821																			
	地域連携モビリティサービス事業負担金	11,008																			
補助金	霞ヶ浦広域バス運行対策費補助金	3,478																			
	千代田神立ライン運行補助金	6,805																			
	三輪自転車購入補助金	250																			
合計		96,609																			

期待される効果・成果目標等	<p>利用しやすい公共交通環境の整備、各公共交通の役割分担と連携強化、地域・事業者・行政の協働による公共交通の確保・維持・改善によって、公共交通利用者の満足度の向上、公共交通利用者数の維持、公共交通不便地域の解消に寄与します。</p>
---------------	---

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

事業名	地域地区等調査事業	(継続)
-----	-----------	------

担当	都市政策部 都市計画課
----	----------------

(単位：千円)

予算額		40,287	リーディングプロジェクト	3	暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり
財源内訳	国県支出金		基本目標	8	効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり
	地方債				
	その他		政策方針	3	時代の変化に応じた持続可能な都市の形成
	一般財源	40,287			
全体事業費		40,287	事業期間	令和8年度	

事業の目的
 地域の実情に合った都市計画の見直しを実施するとともに、地区計画の導入等を通して地域特性に応じた土地利用の誘導を図ります。

事業の概要
【これまでの経緯】
 ・令和3年度 都市計画基礎調査、基本図修正、地形図印刷
 ・令和4年度 GISデータ更新
 ・令和5年度 地域地区等調査（地区計画）、用途地域図印刷
 ・令和6年度 地域地区等調査（地区計画、用途地域）、GISデータ更新
 ・令和7年度 地域地区等調査（地区計画、用途地域）、GISデータ更新、区画道路基礎調査
【今年度事業内容】
 地域の実情に合った都市計画の見直しを図るため、土地利用状況等を把握する都市計画基礎調査を実施するとともに、地区計画区域内の区画道路等に係る実施設計及び基礎調査を行います。
 また、都市計画の決定等に応じて、GIS等の都市計画情報を更新します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
報償費等	・審議会運営等	255
印刷製本費	・都市計画図（用途図）修正	704
委託料	・都市計画基礎調査委託 ・地区計画に係る実施設計及び基礎調査委託（道路設計） ・都市計画決定図書等作成補助委託 ・神立東停車場線概略設計委託 ・都市計画情報等GIS更新委託	39,328
合計		40,287



田村・沖宿地区 地区計画

【今後の予定】
 今年度実施する都市計画基礎調査を踏まえ、都市計画の見直しを行うとともに、都市計画の決定等に応じてGIS等の都市計画情報の更新を行います。

期待される効果・成果目標等
 区域区分及び用途地域の見直しを通して地域の実情に合った都市計画の見直しを行うことにより、効率的な行財政運営を図り、持続可能なまちづくりを推進します。また、地区計画の導入を通して地域特性に応じた土地利用の誘導を図り、産業用地の創出、地域の活性化を図ります。さらに、GIS等の都市計画情報の更新を行い、利用者が最新の都市計画情報にアクセスできる環境を創出します。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

事業名	開発候補地調査検討事業	(継続)
-----	-------------	------

担当	都市政策部 都市整備課
----	----------------

(単位：千円)

予算額		63,667	リーディングプロジェクト	3	暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり
財源内訳	国県支出金		基本目標	8	効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり
	地方債				
	その他		政策方針	3	時代の変化に応じた持続可能な都市の形成
	一般財源	63,667			
全体事業費		63,667	事業期間	令和8年度	

事業の目的

スマートインターチェンジ整備及びつくばエクスプレス延伸等、交通ネットワークの形成を見据え、新たな産業用地創出に向けた基礎資料を作成し、事業の具体化を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

スマートインターチェンジ整備及びつくばエクスプレス延伸等を見据え、新たな産業用地の候補地となる地区を抽出し、開発可能性の整理、事業化方策の検討、民間事業者ヒアリング、概略計画案の作成等を実施しました。

【今年度事業内容】

候補地となる地区の地権者から今後の土地利用の意向を確認するとともに、インフラ整備状況の調査、基本構想の作成、測量業務等を実施し、事業の具体化に向けた基礎資料を作成します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
委託料	開発候補地可能性調査検討委託	63,599
旅費等	事務費(旅費、需用費等)	68
合計		63,667

【今後の予定】

前年度の成果を踏まえ、土地利用方策を検討するとともに、地権者合意形成を進め、産業用地創出の実現を推進します。

土地利用イメージ図

期待される効果・成果目標等

新たな交通ネットワークの形成に合わせた土地利用を図ることで、人口の増加や地域経済の活性化が期待されます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

事業名	スマートインターチェンジ整備事業 (継続)
-----	-----------------------

担当	都市政策部 都市計画課
----	----------------

(単位：千円)

予算額		101,838	リーディング プロジェクト	3	暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり
財 源 内 訳	国県支出金	20,630	基本目標	8	効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり
	地方債	18,500			
	その他		政策方針	2	魅力的な都市環境・住環境の創出
	一般財源	62,708			
全体事業費		101,838	事業期間	令和8年度	

事業の目的

スマートインターチェンジを設置することにより、地域生活の充実や地域経済の活性化が期待できることから、整備に向け必要な業務を実施します。

事業の概要

【これまでの経緯】

- ・令和2～3年度 スマートインターチェンジ設置可能性調査の実施
(必要性、設置候補地位置、交通量推計、整備効果の検討等)
- ・令和4～6年度 スマートインターチェンジ設置検討調査の実施
(予備設計、交通量推計、地質調査・軟弱地盤解析業務、路線測量等)
- ・令和7年度 スマートインターチェンジ設置検討調査の実施
(詳細設計、地質調査等)

【今年度事業内容】

NEXCO東日本やつくば市等の関係機関と調整しながら、スマートインターチェンジの整備に必要な用地測量や補償物件調査等を実施します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
委託料	用地測量委託料	78,320
鑑定料	鑑定料	23,518
合計		101,838

【今後の予定】

早期の完成に向け、引き続き、NEXCO東日本やつくば市等の関係機関と協議を実施しながら、用地測量や用地買収、工事等を実施します。

期待される効果・成果目標等

スマートインターチェンジの整備により、高速道路の利便性向上が図られるほか、中心市街地へのアクセス向上や観光振興の支援、物流の定時性向上・効率化の支援、救急医療の支援等による地域経済の活性化への効果が期待できます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

事業名	インターチェンジ周辺地区土地利用促進事業 (継続)
-----	---------------------------

担当	都市政策部 都市整備課
----	----------------

(単位：千円)

予算額		128,363	リーディングプロジェクト	3	暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり
財源内訳	国県支出金		基本目標	8	効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり
	地方債				
	その他		政策方針	3	時代の変化に応じた持続可能な都市の形成
	一般財源	128,363			
全体事業費	128,363	事業期間	令和8年度		

事業の目的

インターチェンジ周辺地区において、広域交通ネットワークを活かした産業発展を促す拠点として適切な土地利用の誘導を行い、民間事業所等の立地促進を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

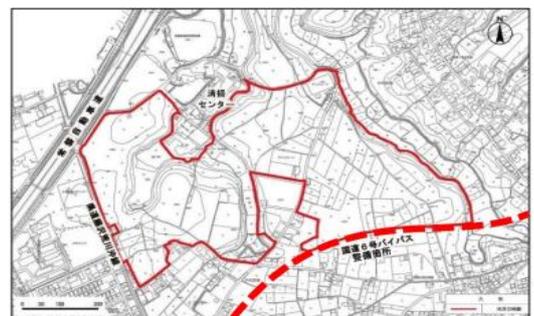
- ・令和2年度 現況調査、土地利用構想策定及び民間事業者ヒアリング等による企業立地ニーズの把握
- ・令和5年度 地権者で構成する発起人会の立ち上げ及び勉強会の開催、土地区画整理組合設立準備委員会の結成に向けた、仮同意の取得開始
- ・令和6年度 土地区画整理組合設立準備委員会の結成、事業協力者の公募・選定の開始
- ・令和7年度 事業協力者の決定、土地区画整理組合設立準備委員会との基本協定締結、基本計画の作成及び事業協力者から業務代行予定者への移行に向けた協議の実施

【今年度事業内容】

- ・基本設計実施に併せて、市街化区域編入に向けた国・県との協議、路線・街区の測量を行います。
- ・組合設立に向け、土地区画整理組合設立準備委員会と連携し、地権者合意形成を図ります。
- ・地区内の埋蔵文化財試掘調査を実施します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
委託料	事業化検討調査委託	94,600
工事請負費	埋蔵文化財調査試掘工事	3,600
負担金補助及び交付金	組合設立準備委員会助成金	25,000
需用費等	事務費(報酬、旅費等)	5,163
合計		128,363



事業化検討エリア

【今後の予定】

適正な土地利用の誘導を図り、産業発展を促す拠点整備を推進します。

期待される効果・成果目標等

インターチェンジ周辺への土地利用の誘導により、民間事業所等の立地促進を図り、地域経済の活性化や雇用の場の創出など、多くの経済効果が期待されます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

事業名	田村沖宿線延伸道路整備事業	(継続)
-----	---------------	------

担当	建設部 道路建設課
----	--------------

(単位：千円)

予算額	60,050	リーディングプロジェクト	3	暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり	
財源内訳	国県支出金	27,500	基本目標	8	効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり
	地方債	20,200			
	その他	6,500	政策方針	2	魅力的な都市環境・住環境の創出
	一般財源	5,850			
全体事業費	2,155,159	事業期間	平成24年度～令和9年度		

事業の目的

国道354号おおつ野団地入口交差点から神立駅東地区方面の区間を整備することで、南北方向の道路網強化を図るとともに、近隣の学校への通学路として、児童・生徒の安全を確保します。

事業の概要

【これまでの経緯】

令和7年度は、道路改良工事を実施しました。

【今年度事業内容】

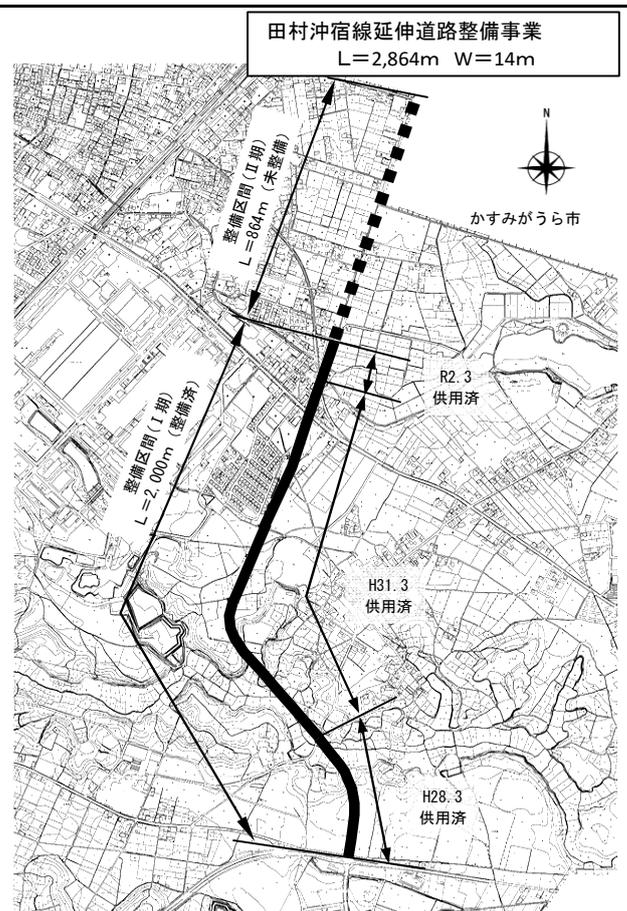
令和8年度も引き続き道路改良工事を実施します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
委託料	復元測量(基準点)	1,000
工事請負費	道路改良工事	59,000
需用費	消耗品	50
合計		60,050

【今後の予定】

令和9年度末までの事業完了を目指します。



期待される効果・成果目標等

神立駅東部地区及び隣接するかすみがうら市とおおつ野地内の円滑な交通体系が構築され、総合病院である土浦協同病院へのアクセス向上が図られます。
また、歩行者と自転車の安全な通行帯が確保されます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

事業名	荒川沖木田余線（Ⅱ期）整備事業（継続）
-----	---------------------

担当	建設部 道路建設課
----	--------------

(単位：千円)

予算額	345,811	リーディングプロジェクト	3	暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり	
財源内訳	国県支出金	131,521	基本目標	8	効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり
	地方債	192,400			
	その他		政策方針	2	魅力的な都市環境・住環境の創出
一般財源	21,890				
全体事業費	6,059,457	事業期間	平成30年度～令和15年度		

事業の目的

県道土浦港線から都市計画道路真鍋神林線まで（県事業区間除く）の3車線区間（Ⅱ期：L=630m）を4車線化することにより、道路ネットワークの強化及び交通渋滞の緩和を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】
令和7年度は用地買収・物件補償並びに道路改良工事を実施しました。

【今年度事業内容】
令和8年度も引き続き用地買収・物件補償並びに道路改良工事を実施します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
公有財産購入費	用地買収	11,000
補償補填及び賠償金	物件補償等	278,170
役務費	不動産鑑定 補償費算定	15,422
工事請負費	道路改良工事	38,000
使用料及び賃借料	借地等	3,048
需用費	消耗品等	171
合計		345,811

【今後の予定】
令和15年度までの事業完了を目指します。

期待される効果・成果目標等

交通渋滞の原因となる3車線区間を4車線化することにより、道路ネットワークが強化され、物流・防災機能の向上が図られるとともに、市街地の交通渋滞が緩和され、安全性の向上が期待されます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

事業名	木田余神立線街路事業（Ⅱ期）	（継続）
-----	----------------	------

担当	建設部 道路建設課
----	--------------

（単位：千円）

予算額		30,050	リーディングプロジェクト	3	暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり
財源内訳	国県支出金	11,000	基本目標	8	効率的な行財政運営による持続可能なまちづくり
	地方債	8,100			
	その他		政策方針	2	魅力的な都市環境・住環境の創出
一般財源	10,950				
全体事業費		1,225,134	事業期間	平成24年度～令和9年度	

事業の目的

都市計画道路中貫白鳥線から北側の未整備区間を整備し、南北軸の道路ネットワーク強化を図るとともに、神立小学校の通学路として、児童の安全を確保します。

事業の概要

【これまでの経緯】

令和7年度は、道路改良工事を実施しました。

【今年度事業内容】

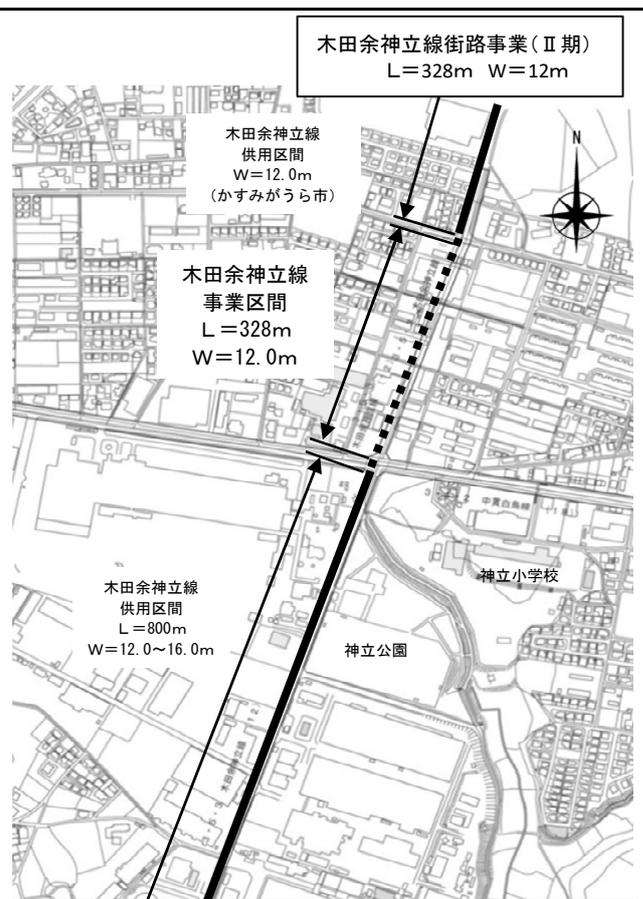
令和8年度も引き続き道路改良工事を実施します。

（単位：千円）

区分	概要	事業費
工事請負費	道路改良工事	30,000
需用費	消耗品	50
合計		30,050

【今後の予定】

令和9年度末までの事業完了を目指します。



期待される効果・成果目標等

歩行者の安全な通行帯が確保されるほか、近隣にある救急告示病院である神立病院や指定緊急避難場所である神立公園へのアクセス向上が図られます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

事業名	川口ショッピングモール歩行空間再構築事業 (継続)
-----	---------------------------

担当	都市政策部 都市整備課
----	----------------

(単位：千円)

予算額	85,884	リーディングプロジェクト	—	
財源内訳	国県支出金	42,942	基本目標	3 「しごと」を核とした活力のあるまちづくり
	地方債	38,600		
	その他		政策方針	1 中心市街地のにぎわいと活力の創出
	一般財源	4,342		
全体事業費	415,646	事業期間	令和6年度～令和11年度	

事業の目的

中心市街地の主要な回遊ルートとなっている川口ショッピングモールの歩行空間について、通行に安全な歩道としてだけでなく、活用される魅力ある歩行空間として再構築し、にぎわい創出を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

川口ショッピングモールの歩行空間について、令和6年度に作成した活用構想を基に、令和7年度はワークショップにおける意見などを踏まえて、基本計画を作成するとともに、測量及び詳細設計を進めました。

【今年度事業内容】

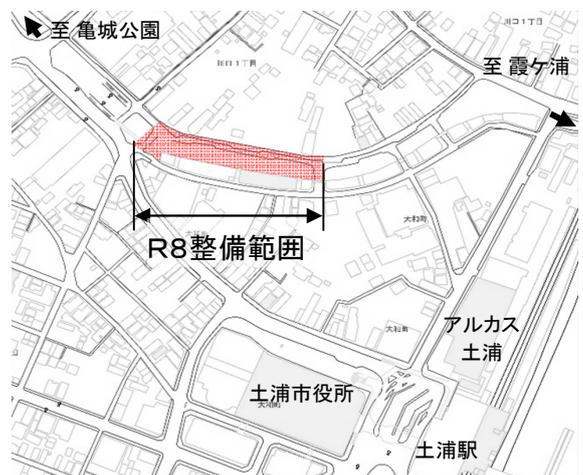
歩行空間の再構築工事を進めます。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
工事請負費	歩行空間再構築工事費(継続費)	85,884



現況写真



位置図

【今後の予定】

にぎわい創出に向け、活用される魅力ある歩行空間の再構築を推進します。

期待される効果・成果目標等

魅力ある歩行空間を再構築することにより、多くの人が行き交い、交流する空間が創出され、中心市街地の活性化に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

事業名	まちなか定住促進支援事業	(継続)
-----	--------------	------

担当	都市政策部 都市整備課
----	----------------

(単位：千円)

予算額		19,452	リーディング プロジェクト	—
財 源 内 訳	国県支出金	9,726	基本目標	3 「しごと」を核とした活力のあるまちづくり
	地方債			
	その他		政策方針	1 中心市街地のにぎわいと活力の創出
	一般財源	9,726		
全体事業費		217,971	事業期間	平成26年度～令和10年度

事業の目的

中心市街地活性化基本計画に基づき、定住促進を図る支援制度を実施することで、居住人口の増加を促し、活力とにぎわいのある中心市街地の再生を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

市外から中心市街地に転入する新婚世帯、子育て世帯、学生世帯に対して、家賃の一部補助を実施するとともに、新婚世帯、子育て世帯に対しては住宅購入に係る借入金の一部補助を実施しました。

また、中心市街地に賃貸住宅を建設した事業者に対して、建設費の一部補助を実施しました。

【今年度事業内容】

引き続き、中心市街地に転入する世帯への補助の実施や、新たな賃貸住宅を建設する事業者への補助を実施します。

(単位：千円)

助成制度	概要	事業費
まちなか賃貸住宅家賃補助	市外から中心市街地の賃貸住宅に住み替える新婚世帯又は子育て世帯に対し、家賃の1/2（上限2万円）を最大3年間補助します。さらに、多世代近居・同居となる世帯へは、家賃補助額へ加算（1万円/月）を行います。また、市外から中心市街地の賃貸住宅に住み替える単身学生世帯に対し、家賃の1/2（上限1万円）を最大4年間補助します。	7,852
まちなか住宅購入等借入金補助	市外から中心市街地に住宅を新築又は購入して住み替える新婚世帯又は子育て世帯に対し、住宅購入借入金の3%（上限50万円）を補助します。さらに、多世代近居・同居となる世帯に対し、購入等借入金補助額への加算（上限10万円～20万円）を行います。	5,600
まちなか賃貸住宅建設費補助	中心市街地で新たに賃貸住宅を建設する事業者に対し、建設費の一部を助成します。（100万円/戸）	6,000
合計		19,452

【今後の予定】

第三期中心市街地活性化基本計画の計画期間である令和10年度まで事業を継続して実施し、中心市街地への定住促進を図ります。

期待される効果・成果目標等

中心市街地への居住を促進し、中心市街地における活力とにぎわいのあるまちづくりに寄与します。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

事業名	土浦港周辺広域交流拠点民間事業者誘導事業 (継続)
-----	---------------------------

担当	都市政策部 都市整備課
----	----------------

(単位：千円)

予算額		1,112	リーディングプロジェクト	3	暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり
財源内訳	国県支出金		基本目標	3	「しごと」を核とした活力のあるまちづくり
	地方債				
	その他		政策方針	1	中心市街地のにぎわいと活力の創出
	一般財源	1,112			
全体事業費		1,112	事業期間	令和8年度	

事業の目的

土浦港周辺広域交流拠点基本計画に基づき、土浦港に隣接する川口二丁目の市有地に官民連携による観光・レクリエーション拠点を整備することにより、多くの方が訪れる魅力ある土地利用を推進し、中心市街地の活性化及びにぎわいの創出を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

川口二丁目の市有地においては、平成30年度に本市が「りんりんポート土浦」の先行整備を行い、令和元年度からは、民間事業者による残地の整備の可能性について、サウンディング型市場調査等を行ってきました。令和7年度には、市有地に隣接する土浦港を管理する茨城県と共に、公募型プロポーザルを実施し、市有地及び土浦港を霞ヶ浦を身近に感じる観光・レクリエーション拠点として整備する民間事業者を募集しました。

【今年度事業内容】

民間事業者と事業用定期借地権設定契約締結等の手続を行います。

区分	概要	事業費
旅費	民間事業者協議等	23
委託料	民間事業者進出支援委託	1,089
合計		1,112

(単位：千円)

①：土浦港(川口地区)	県有港湾施設
②：土浦港(新港地区)	県有港湾施設
③：広場、マリーナ	市有地
④：りんりんポート土浦	市有地

公募対象地位置図

【今後の予定】

官民連携により多くの方々を訪れる魅力ある空間を整備し、水辺のにぎわい創出を進めます。

期待される効果・成果目標等

民間事業者の創意工夫により、本市を代表する自然資源である霞ヶ浦を活かした観光・レクリエーション拠点の整備運営が行われ、多くの来街者や市民が訪れることで、中心市街地の活性化及びにぎわいの創出に寄与します。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

事業名	中心市街地まちなか再生事業	(継続)
-----	---------------	------

担当	都市政策部 都市整備課
----	----------------

(単位：千円)

予算額		8,311	リーディングプロジェクト	2 未来につなげる「地域の宝」を生かしたまちづくり
財源内訳	国県支出金		基本目標	3 「しごと」を核とした活力のあるまちづくり
	地方債			
	その他		政策方針	1 中心市街地のにぎわいと活力の創出
	一般財源	8,311		
全体事業費		8,311	事業期間	令和8年度

事業の目的

都市機能が集積した土浦駅周辺と歴史的まちなみが維持されている亀城公園周辺の中間に位置する中央一丁目地区において、商業施設等の民間活力の導入、子育て支援施設や交流拠点施設等の公共施設導入を進めるとともに、周辺の公共空間の活用・整備によるにぎわい創出を図り、中心市街地全体の活性化を目指します。

事業の概要

【これまでの経緯】

中央一丁目地区について、地権者への意向確認や民間事業者へのヒアリング、地元中高生とのワークショップなどを踏まえて、基本構想及び基本計画の作成を行い、令和7年度は事業予定地の用地測量を行いました。また、亀城モールにあずまやを設置しました。

【今年度事業内容】

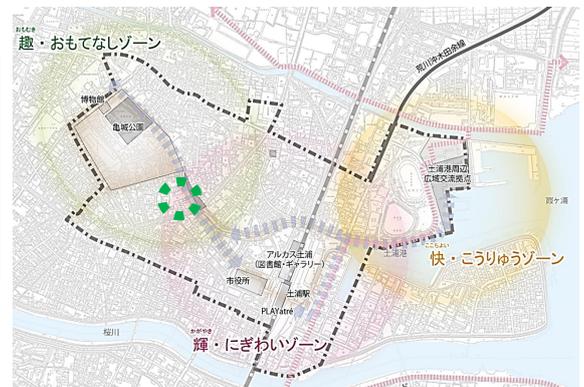
事業予定地の一部について、土地評価及び補償費算定を実施します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
役務費	土地評価 補償費算定	4,026
委託料	基礎調査委託料	4,253
使用料及び賃借料	有料道路使用料	32
合計		8,311

【今後の予定】

地権者との合意形成を図るとともに、民間事業者による事業参入の可能性を引き続き検討しながら、新たな拠点施設の整備に向けて取り組みます。



位置図

期待される効果・成果目標等

中央地区の地域特性を活かした官民連携によるまちづくり施策の展開により、当該地区の活性化に加えて、中心市街地全体への波及効果が期待されます。

款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-------

事業名	キャリア形成支援フォーラム開催事業 (新規)
-----	------------------------

担当	都市政策部 都市整備課
----	----------------

(単位：千円)

予算額		1,522	リーディングプロジェクト	3	暮らしやすさ、働きやすさが人を呼ぶまちづくり
財源内訳	国県支出金		基本目標	3	「しごと」を核とした活力のあるまちづくり
	地方債				
	その他		政策方針	5	雇用の安定と労働環境の改善の推進
	一般財源	1,522			
全体事業費		1,522	事業期間	令和8年度	

事業の目的	<p>人手不足が課題となっている市内事業所に、将来にわたる雇用確保の支援をすることを目的に、就職を意識し始める高校生世代と地元企業が交流する機会を提供します。</p>
-------	---

事業の概要	<p>【今年度事業内容】 キャリア形成に資するフォーラムを開催する。 <イベントのイメージ> 日時：令和8年度下半期 場所：市内イベント会場 参加者：市内に事業所をもつ企業、市内に所在する高校の生徒等</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>概要</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>企業ブース設置消耗品 PR資料作成</td> <td>727</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>バス運行委託料</td> <td>706</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>会場借上料等</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>1,522</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の予定】 参加した企業や生徒へのフォローアップを通じ、イベントを検証し、更なる雇用確保の支援に取り組んでいきます。</p>	区分	概要	事業費	需用費	企業ブース設置消耗品 PR資料作成	727	委託料	バス運行委託料	706	使用料及び賃借料	会場借上料等	89	合計		1,522
区分	概要	事業費														
需用費	企業ブース設置消耗品 PR資料作成	727														
委託料	バス運行委託料	706														
使用料及び賃借料	会場借上料等	89														
合計		1,522														

期待される効果・成果目標等	<p>若手人材の確保は企業にとって喫緊の課題であり、地元企業の人材不足解消に貢献し、企業の成長ひいては地域経済の活性化を図ります。 また、高校生の地元企業への関心を深め、就職先の選択肢を増やすことで、市内の若年層の流出抑制と定着を促進します。</p>
---------------	--

款	土木費	項	住宅費
---	-----	---	-----

事業名	転入者リフォーム応援事業	(新規)
-----	--------------	------

担当	建設部 住宅営繕課
----	--------------

(単位：千円)

予算額	3,000	リーディング プロジェクト	—	
財源内訳	国県支出金	基本目標	2 未来につなげる魅力あるまちづくり	
	地方債		政策方針	2 本市の地域特性を生かした移住・定住の促進
	その他	3,000		事業期間
	一般財源	全体事業費	3,000	

事業の目的
土浦市内の中古住宅を取得し転入する方が行うリフォーム工事の費用を助成することにより、移住を促進し定住人口の増加と地域の活性化を図るとともに、既存住宅の有効活用を促進します。

事業の概要

【今年度事業内容】
市外から転入される方が土浦市内の中古住宅等を取得し、リフォーム工事を行った際の工事費用の一部を助成することで、市内への移住・定住及び既存住宅の活用を促進します。

◎補助対象者 土浦市内の中古住宅を取得し、転入する際に、住宅リフォーム工事を行う者
◎補助率 工事費の1/2
◎補助上限 30万円（予算額：30万円×10件＝300万円）
※リフォーム工事の一例
バスルーム、キッチン、洗面所、トイレ、バルコニー、カーポート、外構など

【凡例】
 : 土浦市内全域
 : 中心市街地
 : 中古住宅

転入者リフォーム応援事業のイメージ

期待される効果・成果目標等
市外から転入される方に対し住宅リフォーム費用の補助を行うことにより、人口増及びにぎわいの創出に寄与するとともに、税収の増加が期待されます。

款	消防費	項	消防費
---	-----	---	-----

事業名	常備消防車両更新事業	(継続)	担当	消防本部 消防総務課
-----	------------	------	----	---------------

(単位：千円)

予算額		70,003	リーディング プロジェクト	—
財源内訳	国県支出金		基本目標	4 全ての市民が安心して暮らせるまちづくり
	地方債	69,800		
	その他		政策方針	3 全ての災害から市民を守る消防・救急体制の強化
	一般財源	203		
全体事業費		70,003	事業期間	令和8年度

事業の目的

更新基準に達している消防車両を計画的に更新することにより、消防力の強化を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

消防車両更新計画に基づき、消防ポンプ自動車、救急車の整備を実施してきました。
令和7年度は、災害対応特殊救急自動車の整備を実施しました。

【今年度事業内容】

令和12年まで延長された緊急防災減災事業債を活用し、土浦消防署に配置している
消防ポンプ自動車（CD-1型）を更新します。



消防ポンプ自動車(CD-1型)

【今後の予定】

消防力の強化を図るため、引き続き計画に基づき車両の更新を進めていきます。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
車両購入費	消防ポンプ自動車	69,830
その他	旅費、手数料、保険料等	173
合計		70,003

期待される効果・成果目標等

消防力の根幹である、緊急自動車を整備・更新することにより、消防力の更なる強化を図り、安心安全なまちづくりに寄与します。

款	消防費	項	消防費
---	-----	---	-----

事業名	消防庁舎整備事業	(継続)
-----	----------	------

担当	消防本部 消防総務課
----	---------------

(単位：千円)

予算額	464,453	リーディング プロジェクト	—
財源内訳	国県支出金	基本目標	4 全ての市民が安心して暮らせるまちづくり
	地方債		
	その他	政策方針	3 全ての災害から市民を守る消防・救急体制の強化
	一般財源		
全体事業費	2,614,277	事業期間	令和3年度～令和9年度

事業の目的

老朽化した庁舎の整備と署所の再編を検討し、安定的・効率的な消防行政を目指します。

事業の概要

【これまでの経緯】

- 令和3～4年度 第一期・第二期 庁舎建設検討委員会
- 令和5年度 常備消防力適正配置等調査委託、土浦市消防庁舎整備検討委員会
- 令和6年度 新消防署建設用地選定委員会、住民説明会、埋蔵文化財調査、用地交渉及び取得
- 令和7年度 新消防署整備基本・実施設計、上下水道整備設計

【今年度事業内容】

(新) 荒川沖消防署新築工事、上下水道整備工事を実施します。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
旅費	工事検査	20
役務費	開発行為証明手数料	2,276
委託料	工事監理委託料	4,643
工事請負費	新築工事	315,092
	上下水道工事	142,382
その他	電話施設設置負担金	40
	合計	464,453



イメージ図

【今後の予定】

令和9年度末に完成し、南分署、荒川沖消防署は新庁舎に移転する予定です。

期待される効果・成果目標等

消防力を集約し、設備を更新することで、災害対応能力の更なる向上を図り、安心安全なまちづくりに寄与します。

款	教育費	項	教育総務費
---	-----	---	-------

事業名	教育支援センター管理運営事業 (拡大)
-----	---------------------

担当	教育委員会 指導課
----	--------------

(単位：千円)

予算額	34,682	リーディングプロジェクト	—
財源内訳	国県支出金	基本目標	1 心豊かに住み続けることのできるまちづくり
	地方債		政策方針
	その他	一般財源	
	全体事業費	34,682	事業期間

事業の目的

不登校児童生徒の多様な学びの場を確保するため、教育支援センターの機能を強化し、センター(ポプラひろば)での適応指導や学習支援に加え、センター相談員を学校に週に1日派遣し、センターと学校の連携を強めます。受け入れ学年を小学校1年生に拡充し、低学年の児童に対する支援体制や学習環境の整備を進めることで、児童生徒の社会的自立や円滑な学校復帰を支援します。

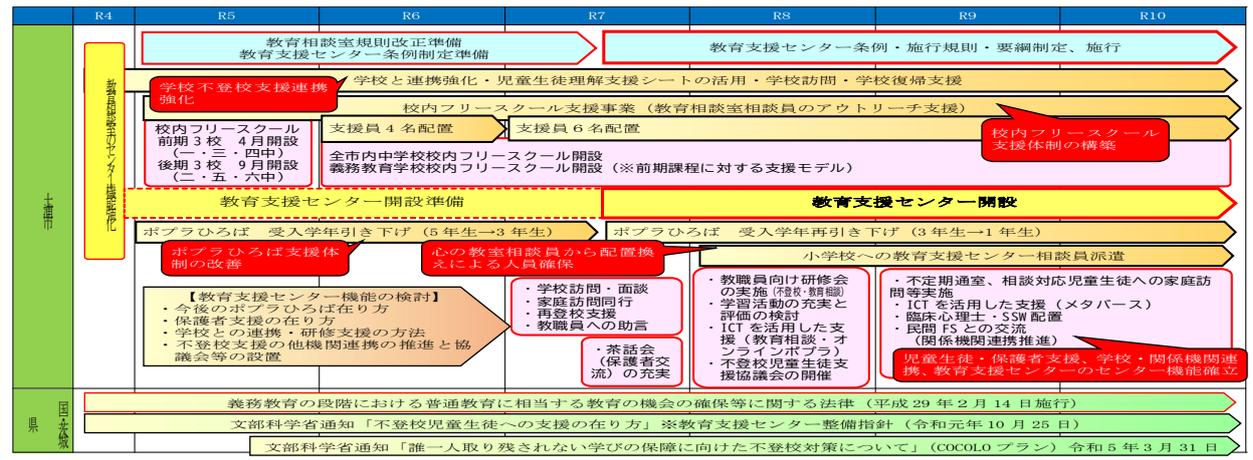
事業の概要

【これまでの経緯】

令和4年度…教育相談室の機能強化とセンター条例制定に向けた準備
 令和5年度…市内中学校6校で校内フリースクールモデル運用
 相談員派遣によるアウトリーチ支援を開始
 令和6年度…全中学校への支援員配置による校内フリースクールの常時開設体制を構築
 「ポプラひろば」の受入学年を小学3年生まで拡大
 令和7年10月…市教育支援センター開設。受入学年を小学1年生まで拡大

【今年度事業内容】

令和8年度は、中学校への支援強化と小学校への相談員の派遣を実施します。また、オンライン等による多角的な相談体制を推進します。



期待される効果・成果目標等

教育支援センターで小学校1年生から児童を受け入れることにより、学校と連携した早い段階での支援が可能となります。センターと学校が連携して取り組むことで、不登校の未然防止や早期対応が進み、子どもたちの社会的自立にもつながることが期待されます。

款	教育費	項	教育総務費
---	-----	---	-------

事業名	地域スポーツ・文化クラブ運営事業 (継続)
-----	-----------------------

担当	教育委員会 指導課
----	--------------

(単位：千円)

予算額	37,955	リーディングプロジェクト	—	
財源内訳	国県支出金	基本目標	1 心豊かに住み続けることのできるまちづくり	
	地方債		政策方針	2 時代の変化に対応した学校教育の充実
	その他	事業期間		令和8年度
	一般財源			
全体事業費	37,955			

事業の目的

これまで中学校で行われてきた部活動の教育的意義を継承・発展しながら「地域クラブ活動」として地域に展開していくことで、多様なスポーツ・文化芸術活動の体験機会と、多世代の交流機会を創出し、新たな価値観を共有できる、より豊かな活動を推進します。

事業の概要

【これまでの経緯】

令和5年度より「土浦市地域クラブ活動推進協会」に委託し、運動部活動4競技で休日部活動の地域展開を先行実施する実証事業を開始しました。令和7年度は新たに5競技を地域クラブに追加し、クラブ運営や地域との連携における課題と成果を整理し、地域展開の推進について検討を継続しています。

【土浦市実証事業スキーム】

【今年度事業内容】

10月より吹奏楽部を含めたすべての休日部活動を地域クラブでの活動として開始します。また、活動運営費の一部を受益者負担とするなど、地域全体で支える部活動改革を実行します。

【土浦市部活動地域展開ロードマップ】

【今後の予定】

令和9年度は、全部活動の休日地域クラブ活動を年間を通して実施し、運営体制を整備します。

期待される効果・成果目標等

休日の地域クラブ活動を通して、持続可能なスポーツ・文化芸術活動の機会を確保します。また、これまで学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、多世代交流の場を創出し、地域の活性化に貢献します。

款	教育費	項	小学校費
---	-----	---	------

事業名	小学校施設大規模改造事業 (屋内運動場棟空調設備設置)	(新規)
-----	--------------------------------	------

担当	教育委員会 教育総務課
----	----------------

(単位：千円)

予算額	508,519	リーディング プロジェクト	1	子どもが夢と希望を持ち、生き生きと育つまちづくり
財源内訳	国県支出金	基本目標	1	心豊かに住み続けることのできるまちづくり
	地方債		508,300	2
	その他	政策方針	2	時代の変化に対応した学校教育の充実
	一般財源		219	
全体事業費	687,852	事業期間	令和7年度～令和9年度	

事業の目的

子どもたちの学習・生活の場であるとともに、災害時には避難所となる学校の屋内運動場に、空調設備を整備し、学習環境・耐災害性の向上を図ります。

事業の概要

【今年度事業内容】

全小中学校屋内運動場への空調設備設置を推進するため、建物断熱化が済んでいる学校を先行して設計及び工事を行います。

- ・土浦小学校
- ・東小学校
- ・都和南小学校
- ・乙戸小学校
- ・神立小学校
- ・土浦第二小学校（1期）（断熱化工事も含む）

(単位：千円)

区分	概要	事業費
委託料	空調設置工事監理委託（6校分）	10,527
工事請負費	空調設置工事（土浦小、東小、都和南小、乙戸小、神立小）	497,992
令和8年度 計		508,519
委託料	基本実施設計（6校分）	22,451
工事請負費	空調設置工事・断熱化工事（二小）	54,027
令和7年度繰越分 計		76,478
合計		584,997

【今後の予定】

学校屋内運動場については、国の補助金加算を見込むことができる令和15年度までに、断熱化及び空調設置工事を順次進めてまいります。

期待される効果・成果目標等

屋内運動場への空調設備設置により、子ども達の学習・生活環境を向上させるとともに、災害時の避難所としての機能向上が期待されます。

款	教育費	項	小学校費
---	-----	---	------

事業名	上大津地区統合小学校整備事業 (継続)
-----	---------------------

担当	教育委員会 教育総務課
----	----------------

(単位：千円)

予算額	1,151,880	リーディングプロジェクト	1 子どもが夢と希望を持ち、生き生きと育つまちづくり	
財源内訳	国県支出金	367,598	基本目標	1 心豊かに住み続けることのできるまちづくり
	地方債	695,300		
	その他		政策方針	2 時代の変化に対応した学校教育の充実
	一般財源	88,982		
全体事業費	5,548,132	事業期間	令和5年度 ~ 令和10年度	

事業の目的	<p>児童数が減少し、学級数が適正規模に満たない小学校がある上大津地区について、「上大津地区小学校適正配置実施計画」(令和5年2月改訂)に基づき、上大津地区に統合小学校を整備します。</p>
-------	---

事業の概要

【これまでの経緯】

令和4年度 (仮称) 土浦市立上大津地区統合小学校整備基本計画策定
 令和5年度 統合小学校建設用地取得、(仮称) 土浦市立上大津地区統合小学校整備基本・実施設計委託プロポーザル選定検討委員会
 令和6年度 基本設計委託、道路工事实施設計委託、埋蔵文化財調査委託
 令和7年度 実施設計委託、市道田村116号線改良工事、埋蔵文化財調査委託

(単位：千円)

【今年度事業内容】

令和10年4月の開校に向けて、上大津小学校の校舎・体育館の整備工事を開始します。

区分	概要	事業費
役務費	整備事業に係る申請手数料等	53
委託料	埋蔵文化財調査委託	7,199
	工事監理委託 (I期)	13,490
	南東交差点改良工事設計委託	2,299
	引越運搬委託	337
工事請負費	学校施設整備工事 (I期)	1,126,937
	除染土移設工事	1,565
合計		1,151,880

【今後の予定】

[施設整備スケジュール]

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
基本・実施設計	←→				
埋蔵文化財調査	←→				令和10年4月開校予定
校舎・体育館新築工事			←→		
外構整備工事(解体工事共)					←→

期待される効果・成果目標等

上大津小学校の整備により、学級数の規模の適正化を図ることで、児童の学習環境や学校生活など、より良い教育環境の整備と学校教育の充実に寄与します。

款	教育費	項	小学校費
---	-----	---	------

事業名	小学校長寿命化改良事業	(継続)
-----	-------------	------

担当	教育委員会 教育総務課
----	----------------

(単位：千円)

予算額		92,945	リーディング プロジェクト	1	子どもが夢と希望を持ち、生き生きと育つまちづくり
財 源 内 訳	国県支出金		基本目標	1	心豊かに住み続けることのできるまちづくり
	地方債				
	その他		政策方針	2	時代の変化に対応した学校教育の充実
	一般財源	92,945			
全体事業費		92,945	事業期間	令和8年度	

事業の目的

令和2年度に策定した学校施設の長寿命化計画に基づき、ライフサイクルコストの縮減及び予算の平準化を図りつつ、学校施設に求められる機能・性能を確保します。

事業の概要

【これまでの経緯】

◎長寿命化改良工事（屋上防水・外壁改修 等）

令和4年度 神立小学校屋内運動場及び特別教室棟

令和5年度 東小学校屋内運動場棟、都和南小学校校舎棟及び屋内運動場棟(1期工)

令和6年度 都和南小学校校舎棟及び屋内運動場棟（2期工）

乙戸小学校校舎棟及び屋内運動場棟（1期工）

令和7年度 乙戸小学校校舎棟及び屋内運動場棟（2期工）

【今年度事業内容】

(単位：千円)

区分	概要	事業費
神立小学校校舎棟長寿命化改良工事	実施設計委託、申請手数料	32,639
下高津小学校屋内運動場棟長寿命化改良工事	実施設計委託、申請手数料	12,950
都和小学校屋内運動場棟長寿命化改良工事	基本設計委託、耐力度調査委託、アスベスト調査委託	12,294
荒川沖小学校屋内運動場棟長寿命化改良工事	基本設計委託、耐力度調査委託、アスベスト調査委託	11,074
耐用年数評価（下高津小、大岩田小、荒川沖小、土浦二小 各校舎）	評価委託	23,988
合計		92,945

【今後の予定】

学校施設の長寿命化計画に基づき、年次計画で長寿命化改良工事の基本・実施設計及び工事を行います。

期待される効果・成果目標等

長寿命化改良工事を行うことにより、安心・安全で持続的な学校施設となり、児童・生徒の教育環境の維持・確保に寄与します。

款	教育費	項	社会教育費
---	-----	---	-------

事業名	指定文化財等管理事業	(継続)	担当	教育委員会 文化振興課
-----	------------	------	----	----------------

(単位：千円)

予算額		2,879	リーディング プロジェクト	2	未来につなげる「地域の宝」を生かしたまちづくり
財 源 内 訳	国県支出金		基本目標	2	未来につなげる魅力あるまちづくり
	地方債				
	その他		政策方針	3	歴史・芸術・文化のあふれるうるおいあるまちづくり
	一般財源	2,879			
全体事業費		2,879	事業期間	令和8年度	

事業の目的

土浦市文化財保存活用地域計画に基づき、個々の歴史文化遺産の調査研究を継続するとともに、適切な保存管理や保全措置等を講ずることで、本市の貴重な歴史文化遺産を守り、後世に伝承していきます。

事業の概要

【これまでの経緯】

令和5年7月 「土浦市文化財保存活用地域計画」が文化庁長官の認定を受けました。

【今年度事業内容】

◎文化財保存活用地域計画推進協議会の開催

文化財保存活用地域計画に位置付けた諸事業について、意見聴取及び進捗管理を行います。

◎文化財保存活用の支援

指定等文化財の所有者等に対して謝礼金を支給し、適切な保存活用を促します。

◎文化財説明板の設置

市指定史跡「真鍋の道標」がかつて所在していた場所に、現物に代え、歩道上にタイル状の説明板を設置します。

◎市指定文化財「愛宕神社本拝殿」茅屋根修理費補助

茅屋根修理費の1/2を補助（R6～R8の3ヵ年度での修繕計画）

(単位：千円)

区分	概要	事業費
報償費	協議会委員謝礼、文化財管理者謝礼	831
備品購入費	文化財説明板購入費	162
補助金	愛宕神社茅屋根修理補助	1,886
合計		2,879



愛宕神社本拝殿茅屋根の修理の様子

【今後の予定】

「土浦市文化財保存活用地域計画」に基づき、計画的な文化財の保存活用を進めていきます。

期待される効果・成果目標等

文化財の調査を進め適切な管理を行うことで、歴史文化を継承するとともに、市民の文化財への郷土愛を育みます。

款	教育費	項	社会教育費
---	-----	---	-------

事業名	上高津貝塚長寿命化改良事業／ 上高津貝塚再整備事業	(継続)
-----	------------------------------	------

担当	教育委員会 上高津貝塚 ふるさと歴史の広場
----	--------------------------

(単位：千円)

予算額		229,479	リーディング プロジェクト	2 未来につなげる「地域の宝」を生かしたまちづくり
財源内訳	国県支出金		基本目標	2 未来につなげる魅力あるまちづくり
	地方債	203,400		
	その他		政策方針	3 歴史・芸術・文化のあふれるうるおいあるまちづくり
	一般財源	26,079		
全体事業費		1,186,680	事業期間	令和6年度～令和9年度

事業の目的

上高津貝塚ふるさと歴史の広場は、平成7年度の開館から30年が経過し、施設・設備面で老朽化が進んでいることから、長寿命化改良工事を行うとともに、最新の研究を反映した展示内容への改装等を行います。国重要文化財を始めとした考古資料を次世代に受け継ぐための良好な収蔵・展示環境を整備することを目的とします。

事業の概要

【これまでの経緯】

◎令和6～7年度 長寿命化改良工事基本・実施設計委託及び展示改装基本・実施設計委託

【今年度事業内容】

◎令和8・9年度の2か年で考古資料館の長寿命化改良工事及び展示室とホールの改装を行います。

(単位：千円)

区分	概要	事業費
需用費	仮事務所消耗品・仮事務所光熱水費	86
役務費	仮事務所への電話回線移転手数料 ほか	245
委託料	工事監理委託、仮事務所等への物品輸送委託 展示改装委託 ほか	29,148
工事請負費	考古資料館長寿命化改良工事費	200,000
合計		229,479



常設展示室 (イメージ)



ホール (イメージ)

【今後の予定】

◎令和10年4月下旬にリニューアルオープンを予定しています。

(令和8年9月～令和10年4月の工事期間中は休館し、別途、仮事務所にて執務を行います。)

期待される効果・成果目標等

良好な収蔵・展示環境を整えるとともに、来館者に対しては安全で快適な施設環境を提供し、縄文時代を体験し学べる考古学専門の博物館としての価値を高めることを目指します。このリニューアルにより本市の歴史文化に関心を持つ来館者の増加が期待されます。

款	教育費	項	社会教育費
---	-----	---	-------

事業名	公民館長寿命化事業	(継続)
-----	-----------	------

担当	教育委員会 生涯学習課
----	----------------

(単位：千円)

予算額		31,026	リーディング プロジェクト	—
財源内訳	国県支出金		基本目標	1 心豊かに住み続けることのできるまちづくり
	地方債	27,300		
	その他		政策方針	5 多様なニーズに対応した生涯学習の推進
	一般財源	3,726		
全体事業費		42,252	事業期間	令和7年度 ~ 令和8年度

事業の目的

土浦市公共施設等再編・再配置計画及び土浦市文化学習施設等（文化施設・生涯学習施設）長寿命化計画に基づき、公民館の計画的な長寿命化改修を実施し、市民にとって最適な文化活動及び生涯学習活動に関する環境の確保、維持を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

- 令和4年3月 土浦市文化学習施設等（文化施設・生涯学習施設）長寿命化計画策定
- 令和5年3月 土浦市公共施設等再編・再配置計画策定
- 令和7年2月 五中地区における公共施設再編方針策定

【今年度事業内容】

上大津公民館増築及び長寿命化改修工事基本・実施設計委託
(令和7年度～令和8年度)



上大津公民館

(単位：千円)

区分	概要	事業費
役務費	建築確認等申請手数料	260
委託料	増築及び長寿命化改修工事基本・実施設計	30,354
工事請負費	埋蔵文化財試掘調査掘削工事	412
令和8年度 計		31,026
委託料	増築及び長寿命化改修工事基本・実施設計 (令和7年度繰越分)	11,226
合計		42,252

【今後の予定】

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
上大津公民館	基本・実施設計		増築・改修工事	

上大津公民館以外の公民館は、年次計画により長寿命化改修の基本・実施設計及び工事を行います。

期待される効果・成果目標等

公民館の環境整備を図ることにより、施設の安全性が確保されるとともに、多世代の利用者が集まる地域づくりの拠点として、利便性の向上や利用者同士の交流の活性化が期待されます。

款	教育費	項	社会教育費
---	-----	---	-------

事業名	市史編さん事業（新市史編さん）	（継続）
-----	-----------------	------

担当	教育委員会 博物館
----	--------------

（単位：千円）

予算額	467	リーディングプロジェクト	2 未来につなげる「地域の宝」を生かしたまちづくり
財源内訳	国県支出金	基本目標	2 未来につなげる魅力あるまちづくり
	地方債		
	その他		
	一般財源		
全体事業費	467	事業期間	令和8年度

事業の目的

令和22年（2040）の市制施行100年に向け、過去の市史編さん事業と新たな調査・研究活動により発見された資料や知見の集大成として、『新編 土浦市史』（仮）を刊行します。この事業の成果が、活力あふれるまちづくりに寄与し、市民の郷土への理解と愛着を深めることを目的とします。

事業の概要

【これまでの経緯】

本市は、昭和50（1975）年に『土浦市史』、昭和61年には『図説 新治村史』を刊行しました。『土浦市史』の刊行から50年が経過し、市民の生活様式の変化などにより、地域に残された歴史を語る資料が失われつつあり、新たな市史編さん事業の実施が喫緊の課題となっています。

- ・令和7年度 「土浦市史編さん基本方針策定検討委員会」で基本方針（素案）を検討

【今年度事業内容】

◎土浦市史編さん審議会の設置

新たな市史編さんに係る基本方針等の重要事項について審議し、教育委員会から諮問を受け答申を行います。

（単位：千円）

区分	概要	事業費
報酬	編さん審議会委員報酬	225
旅費	市史編さん調査	37
需用費	消耗品費	116
役務費	資料調査手数料	5
備品購入費	保管庫	84
合計		467



昭和50年に刊行された『土浦市史』ほか

【今後の予定】

令和9年度以降は、土浦市史編さん委員会（仮）を設置して、令和22年度までの『新編 土浦市史』（仮）の刊行に向け、調査・研究・執筆・編集活動を進めていきます。

期待される効果・成果目標等

新たな市史編さん事業を行うことは、本市ならではの文化施策の推進につながります。事業の成果を情報発信することで、子どもたちの学校教育や市民の社会教育、加えて観光及び産業振興にも寄与します。

主要事業の概要



©土浦市

款	資本的支出費	項	建設改良費
---	--------	---	-------

事業名	配水管施設整備事業／老朽管更新事業 (継続)
-----	------------------------

担当	建設部 水道課
----	------------

(単位：千円)

予算額		539,500	リーディング プロジェクト	—
財 源 内 訳	国県支出金	50,400	基本目標	7 未来につなげる環境にやさしいまちづくり
	地方債	20,000		
	その他		政策方針	4 人と自然にやさしい水環境の維持・改善
	一般財源	469,100		
全体事業費		539,500	事業期間	令和8年度

事業の目的

生活環境の改善と公衆衛生向上のため、送配水管の計画的な整備を行い、未給水地域の解消を図るとともに、安心・安全な水道水を安定的に供給するための相互連絡管路の充実を図ります。また、更新基準を経過した配水管の計画的な更新を行います。

事業の概要

◎配水管施設整備事業

【これまでの経緯】 令和3年度～令和7年度 布設延長 6,755m

【今年度事業内容】 実施設計委託 L=6,000m

配水管布設工事 L=632m 計92,000千円

【今後の予定】 第一次拡張計画に基づく配水管整備は、概ね市内全域に普及しています。今後は、残る未整備地域について、引き続き配水管網の整備を推進します。

◎老朽管更新事業

【これまでの経緯】 令和3年度～令和7年度

布設替延長 14,335m

【今年度事業内容】 更新工事 L=2,010m

計447,500千円

【今後の予定】 更新基準を超えた铸铁管・鋼管等について、計画的な更新工事を推進します。



老朽管布設替工事

期待される効果・成果目標等

配水管施設整備と老朽管の更新を計画的に行うことで、利用者へ安心・安全な水道水を安定的に供給するとともに、災害時に備えた水の確保と災害に強い施設の確保に寄与します。

款	資本的支出	項	建設改良費
---	-------	---	-------

事業名	公共下水道（污水）整備事業	（継続）	担当	建設部 下水道課
-----	---------------	------	----	-------------

（単位：千円）

予算額		255,200	リーディング プロジェクト	—
財 源 内 訳	国県支出金	45,000	基本目標	7 未来につなげる環境にやさしいまちづくり
	地方債	196,400		
	その他	12,710	政策方針	4 人と自然にやさしい水環境の維持・改善
	一般財源	1,090		
全体事業費		255,200	事業期間	令和8年度

事業の目的

計画的に公共下水道を整備することにより、生活環境の向上と霞ヶ浦や河川等の公共用水域の水質保全を図ります。

事業の概要

【これまでの経緯】

- ・昭和41年度 公共下水道の整備着手
- ・昭和48年度 霞ヶ浦湖北流域下水道の流域関連公共下水道に変更
- ・平成21年度 全体計画変更（計画期間は令和7年度まで。計画面積 6,017.2ha）
- ・平成28年度 事業計画変更（期間の延伸）
- ・令和4年度 事業計画変更（期間の延伸 令和10年度まで）

【今年度事業内容】

- ・管渠整備工事（補助分） L=458m
- ・管渠整備工事（単独分） L=822m

【今後の予定】

令和7年3月末現在の事業計画区域面積に対する整備率は83.3%であり、引き続き、未整備地区（沖宿町・神立東一丁目・荒川沖地区等）の整備を進めます。



沖宿町地内 汚水管渠整備状況

期待される効果・成果目標等

市民の生活環境の向上と公共用水域の水質保全に寄与します。

※目標：令和14年度末人口普及率 93.6%

令和7年3月末現在の本市の人口普及率 88.3%

参考：全国平均 81.8%、茨城県平均 66.0%

款	資本的支出	項	建設改良費
---	-------	---	-------

事業名	公共下水道雨水排水路整備事業 (継続)
-----	---------------------

担当	建設部 下水道課
----	-------------

(単位：千円)

予算額		883,513	リーディング プロジェクト	—
財 源 内 訳	国県支出金	423,463	基本目標	4 全ての市民が安心して暮らせるまちづくり
	地方債	458,500		
	その他		政策方針	5 激甚化する水害に対応するまちづくり
	一般財源	1,550		
全体事業費		883,513	事業期間	令和8年度

事業の目的

市街化の進展に伴う降雨時の家屋・道路等の浸水被害（冠水）の解消を図ります。

事業の概要

◎木田余1号雨水幹線整備事業

【これまでの経緯】

- ・ J R 常磐線横断工事委託
※平成25年度～平成29年度 債務負担行為設定
- ・ 排水路整備工事

【今年度事業内容】

- ・ 木田余ポンプ場 ポンプ設置工事（令和6年度～令和8年度）

【今後の予定】

- ・ 木田余ポンプ場のポンプ設置工事完了後、管渠の
付け替えを実施予定

◎神立菅谷雨水幹線整備事業

【これまでの経緯】

- ・ 平成25年度に事業認可を受けた「神立菅谷雨水幹
線」について雨水幹線及び調整池整備工事を実施

【今年度事業内容】

- ・ 排水路整備工事 □3,100mm×2,000mm L=34m

【今後の予定】

- ・ 雨水幹線及び調整池整備工事



神立菅谷雨水幹線整備状況

期待される効果・成果目標等

大雨による浸水被害が減少し、市民の生活環境の向上に寄与します。

款別主要事業一覧表

事 業	頁
総務費	
ふるさと土浦応援寄附事業	20
水郷筑波サイクリング環境整備事業	21
TX延伸事業	22
奨学金返還支援事業／地方就職学生支援事業	23
電子申請機能拡充事業	24
新公共施設予約システム導入事業	25
生成AI運用事業	26
地域コミュニティ施設整備事業	27
土浦市地区公民館等照明設備LED化ESCO事業	28
防犯対策事業(防犯カメラ設置補助)	29
犯罪被害者等支援事業	30
民生費	
結婚支援事業(結婚支援イベント開催)	31
保育所等紙おむつサブスク助成事業	32
乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)	33
衛生費	
男性へのHPVワクチン予防接種事業	34
妊婦へのRSウイルスワクチン予防接種事業	35
成人歯科健康診査事業	36
不妊治療費助成事業	37
5歳児健康診査事業	38
保健センターZEB化改修事業	39
清掃センターごみクレーン外整備事業	40
農林水産業費	
農業振興関係事業(農業振興地域整備計画総合見直し)	41
土浦ブランドアッププロジェクト推進事業	42
日本一のれんこん産地推進事業	43
かんがい排水事業(木田余地区)	44
新治地区湛水防除施設維持管理事業	45

事業		頁
商工費		
土浦全国花火競技大会開催事業		46
土木費		
橋梁耐震対策・長寿命化修繕事業		47
道路新設改良事業		48
都市下水路整備事業		49
地域公共交通確保維持改善事業		50
地域地区等調査事業		51
開発候補地調査検討事業		52
スマートインターチェンジ整備事業		53
インターチェンジ周辺地区土地利用促進事業		54
田村沖宿線延伸道路整備事業		55
荒川沖木田余線(Ⅱ期)整備事業		56
木田余神立線街路事業(Ⅱ期)		57
川口ショッピングモール歩行空間再構築事業		58
まちなか定住促進支援事業		59
土浦港周辺広域交流拠点民間事業者誘導事業		60
中心市街地まちなか再生事業		61
キャリア形成支援フォーラム開催事業		62
転入者リフォーム応援事業		63
消防費		
常備消防車両更新事業		64
消防庁舎整備事業		65
教育費		
教育支援センター管理運営事業		66
地域スポーツ・文化クラブ運営事業		67
小学校施設大規模改造事業(屋内運動場棟空調設備設置)		68
上大津地区統合小学校整備事業		69
小学校長寿命化改良事業		70
指定文化財等管理事業		71
上高津貝塚長寿命化改良事業／上高津貝塚再整備事業		72

事業		頁
教育費		
公民館長寿命化事業		73
市史編さん事業(新市史編さん)		74
企業会計		
配水管施設整備事業／老朽管更新事業		76
公共下水道(汚水)整備事業		77
公共下水道雨水排水路整備事業		78



©土浦市